

児童朝会 校長の話 11月16・17日

今日は、宮城県大崎市の話をしてします。上野駅から東北新幹線に1時間50分乗ると古川駅に着きます。大崎市は昔の古川市です。東北新幹線でつながったことによって台東区と大崎市は姉妹都市になりました。楽しいイベントを一緒にやったりして、お互いに交流を続けています。



これは大崎市にある鳴子温泉の写真です。紅葉真っ盛りできれいですね。

大崎市ではお米がたくさん取れます。ササニシキというお米を知っていますか？大崎市で作られたお米です。5年前に「ササニシキ」と「ひとめぼれ」という種類のお米を一緒に合わせて「ささ結」という新しい品種のお米が作られました。さらっとしていて柔らかくてあっさりとしているので日本食によく合い、冷めても柔らかいので、おにぎりにするととてもおいしいそうです。



その「ささ結」の新米を毎年大崎市が台東区の学校に送ってくださっています。今年も区内の幼稚園・保育園・こども園・小学校・中学校、区内95カ所に送ってくださいました。全部でお米の重さは2070kg。2t以上のお米で

す。嬉しいですね。

今年は台東区の代表として浅草小学校の 6 年生と私が一緒に区役所で贈呈式に参加し、大崎市の伊藤市長様から新米をいただきます。そして、今週の水曜日に、浅草小学校では給食に「ささ結」が出されます。感謝していただきましょう。楽しみにしててください。